

# I 本ガイドラインの基本的な考え方

本ガイドラインは、広島県に所属する保健師（以下、「県保健師」という。）が、専門職として、社会状況の変化や多種多様な住民のニーズに対応しながら、適切に地域保健活動ができる実践能力を強化するため、管理期教育背景や職務経験等による能力の獲得状況に応じてキャリアレベルを5段階に区分し、体系的な人材育成の方向性を示した。

図1 県保健師の人材育成の体系図

